

## 二学年校長講話

\* これからの1年間の重要性→アンケートより→人生の大半を決めた1年間＝高校2年から3年の間  
→高校卒業時の進路選択→将来の職業選択に直接結びつく可能性大！

\* 職業選択→自分の人生でどんな役割を引き受けるか？→自分にとってできれば有用感や充実感がある仕事→どんな生き方をするかを真剣に考えての職業選択が大事。

\* 就職の現状→1990年（25年くらい前までは）は、高校・大学→新規採用→企業（定年まで）。現在は各段階が不安定→高校・大学（進学率の向上大卒者の急増で就職活動が厳しくなる）→新規採用の縮小→企業（正規採用・成果主義、労働密度の強化）（非正規採用・圧倒的に増加）正規非正規にかかわらず甘い学校環境で育った生徒たちは、企業で厳しい現実と直面し、メンタルがまいってしまう!?

高学歴の学生も、人文科学、社会科学系を中心に未だ就職難。

【正規・非正規所得差→年収ベース300万の差、生涯所得で5000万から8000万の差!】

\* 勉強しない高校生・大学生→夜11時時点で勉強しているもの22.1%、メディア（スマホ、インターネット他）25.1% 大学生の勉強時間アメリカ6割の学生が11時間、日本は1.5時間→勉強経験が少ない人は非正規になる確率が高い。

\* 職業選択で考えなければならないこと

①変化の激しい時代、「今年、小学校に入学した子供の65%は、大学を出た時、今は存在していない仕事に就くであろう」→現在のIT企業や高度な技術を扱う仕事は、15年前にはほとんど存在していない仕事であった。コンピュータができない仕事しか残らない？会計事務員の減少。介護、看護の増加。

②コンビニの店舗数<歯科医院の数→以前より、歯医者さんになろうとする人はずっと少ない。

③大卒後に個人が働き続ける年数>企業平均年数→転職して当たり前という時代を想定できるか？  
→新しいことを勉強できる力。変化に対応する力。新しいことを起こす力→**起業マインド**

### 将来

「将来、社会人【起業家（新しい農業等も含む）や会社員（できるだけ正規雇用）】になり、生活を安定させ、税金を払って、社会的な役割をしっかりとこなし、家族を養っていく」ために

\* これからの社会でどんな力が必要か（勉強+人間力） **大なり小なり起業家精神を持つことが大事。**

①勉強をすることができる力 ②人とつながる力 ③自ら学び行動する力 ④変化への対応力

⑤起き上がる力【寝ていて転んだためしはない】まずはやってみる。失敗をする。失敗を分析再チャレンジする。この力が一番大事。失敗するごとに成長すると心えよ！

これらの力をを高校時代からしっかりつけるために→**二高の教育目標！は**

「見える力と見えない力をバランスよく育て、逞しく生き抜く力を高校時代から育てる。」

【「見える力」＝学力や体力 「見えない力」＝人間力（ボランティア、学外学習、海外研修、読書）】

あと1年間本気になる！！

**「本気になれば人は変わる。変わらないのは本気じゃないからだ。」**